平成21年度
高崎市P連
かわら版
第5号
最終号

高崎市ＰＴＡ連合会
児童・生徒30126人
編　集　情報委員会
発　行　高崎市P連
平成21年4月1日現在

高崎市PTA連合会

市P連　ホームページ　http//www. takasaki-pta-net.com/

この一年を振りかえり

「六十周年」
高崎市立西小学校は六年目を迎えた昭和二十五年に開校しました。
今年は、学校創立六十周年記念の行事として、十月に開催、来賓の皆様、保護者の皆様と一緒に、高崎市立西小学校の歴史を振り返る「西小まつり」を行いました。
素晴らしい演奏、榎中学校吹奏楽部による合唱、五年生の児童による音楽劇、並木中学校の生徒による演奏会のあゆみ、写真と音楽で六十年の歴史を振り返る「西小映像館」など、短いながらも貴重な六十年の上映など、盛りだくさんの内容で、時間を忘れるほどあっという間に過ぎてしまいました。
今回の行事で、西小学校そのものが一つになったと感じられた場でもありました。
昔も今も地域の皆様に愛されてきた西小学校、そしてそこで学ぶ子供たち。
大切にされてきたことを実感することができ、成長している新たな一歩がスタートしたと感じることができました。

≪西小学校≫

とうとう回ってきたＰＴＡ、年度の終わりに役員引継ぎに行きました。どこまでやらないといけないんだろう？不安な１年の始まりでした。

≪父親≫

一年間を振り返ってと言う文章を必ず書かなければならない。
なんていう文章を読むたびに、子供だましの文章ではないかと思ってしまいます。
ＰＴＡは母親が中心の組織だと思っている人が多いのも同じ。
母親と子供だけで参加するのは、子供にとっては楽しいことかもしれないが、父親にとっては苦痛でしかないことも多いのではないか。
ＰＴＡは母親が子供と楽しむための組織ではなく、父親も子供と一緒に参加して楽しめるものにしていくべきだと思う。
母親と子供だけで参加するのは、子供にとっては楽しいことかもしれないが、父親にとっては苦痛でしかないことも多いのではないか。
ＰＴＡは母親が子供と楽しむための組織ではなく、父親も子供と一緒に参加して楽しめるものにしていくべきだと思う。

≪並榎中≫

「かわら版第五号」、今年度最終号です。
各学校ではいろいろな行事が行われたと思いますが、役員をしてこの一年間楽しかった事、感動した事、学校行事での喜怒哀楽を書かせて頂きました。
皆さんお疲れ様でした。

≪チャンス長野小≫

役員三人の子供の母親です。
三人目の中学の入学式を終えたばかりです。
上の子供達に提供して欲しいと言われて子供が学校にはあまり来て欲しくないようです。
超感動！！皆さんの演奏したCDがあったら参加したいです。

≪長野郷中≫

PTA活動を一年間ふりかえってもらいました。
ご推薦を頂き戸惑う気持ちもありましたが、バレーボール、次にリーダー作成、残念ながら会長がプールサイドで秋祭りの戦士になってしまいました。
参加させて頂いて行くにつれ、最初は感じのスキルアップへ繋がることもあり、実は自分を持ってPTA活動を心がけて子育てに奮闘を楽しくおりました。

≪北部小≫

この度は、一年間大変お世話になりました。
この一年を振り返って、残念だったこと、来年度にはぜひ参加してほしいと願っております。
実現～成功してもありがとうございました。

≪浜尻小　P会長≫

金子南小の本部役員をやってみて

金子南小の本部役員をやってみて、やっと任期は二年と終わりがやってきました。
今年度生活には頭、開校三十周年とりいう事もあり、記念行事には悩みの種がありました。
沢山の行事があったりつくづく夏祭りの思い出されます。
普段お話をする機会の無い先生方とも、お酒をやうようにバザーの話をしてみて自分とも成長できたようにバザーの話をしてみて自分とも成長できたように思います。

≪金子南小≫

マーチングの手伝い、朝早くから
１日中走り回りました。
おかげで良い場所から
子どものパフォーマンス見れました。

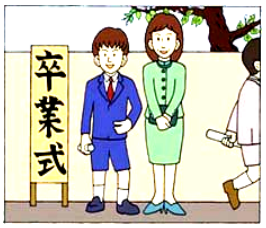
群馬中央中

「ＰＴＡ役員生活を振り返って」
今、一人娘は中学二年生、その間小中学校のＰＴＡ本部副会長等を含めＰＴＡ役員生活は五年間になる。
いつも地域や学校の先生方には、保護者や子供達に恵まれた環境の中でやってこれたと思う。
ＰＴＡ役員中は多少仕事に響いたが、上娘の成績が上がって忙しかったがそのお陰で協力してくれた。
家族が家事に協力してくれた会話が増えた。
無料で講演を聴くことができたり、視野が広がったりの収穫もあった。
ＰＴＡ役員を引き受けてはいかがでしょうか？

≪群馬中央中≫

新高尾小

ＰＴＡの本部という立場上、日頃あまり話す機会の無い先生方と会い、行事ごとに大変な苦労の中にも昨年はされいてフルエンザ大流行中の修学旅行の時には“行かせてエンザ”、“何とかしたい”、“あげたい”と体調管理をしないと“行けるかどうか判らない”と全員参加を目標にしてきたが本部の仕事と思うと



思い出に残ったことが沢山ありました！
子どもも親も一緒に成長しました。

早いもので平成二十一年度も終わりに近づいてきました。

桜山小においては学校創立初年度という事で我々ＰＴＡ役員は不安と期待のスタートを切りました。新設校なので当懸案事項が多々ありました（二十二時〜）ぎりぎりまで会議をしていたのも今は懐かしく思えます。でも今考えて見ますと、とまどう事もあったどの一年でしたが、この一年桜山小ＰＴＡの歴史の第二ページを刻んだのですから良くも悪くも凄い事なんだなと思います。ここの号が発行される頃には新年度役員も全て決まっていると思います。歴史の第二ページを大いに刻んでください。

《桜山小》

異国に生まれ育った私には日本の小学校のことが未知なことばかりで、山ほどの不安と無数の期待が交錯する初めての子育て。幾度となく眠れぬ夜もありました。そんな苦しむことも、理解に苦しむことも、私が選んだ道でしたが、分からないことばかりでした本部役員になるまでは、ＰＴＡ活動に参加することの意味すら理解できていませんでした。

《浜尻小学校》

校長先生の「子どもたちのために」という言葉を聞くたびに、自分の子育てを振り返り、自分自身の成長を感じることができました。

《六郷小》

今年度も、残りわずかとなりました。もう既に次年度に向けての最終引き継ぎの時期でもあると思いますが、この一年間、大変お世話になりありがとうございました。

『会長の一言』

改革推進会議

今年度は吉井町が高崎と合併をし、高崎市ＰＴＡ連合会となります。そのための改革推進会議が設けられました。

来年度より小、中学校合わせ八十七校の合同会合となります。

平成二十二年度もよろしくお願い申し上げます。

研修委員会

研修委員会では「子どもの安全確保に研修を重ねました。

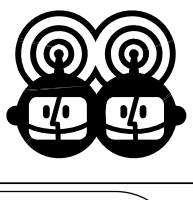
地域パトロール・旗振りなど、様々な取り組みがあります。

全テーマに帯電話は、防犯ブザー・防犯マップ・防犯ベルの設置問題（子どもの安全に対する意識）、性描写の強い映画やテレビ・雑誌の摘読問題（子どもの安全に対する意識）、携帯電話での負の側面を研修しました。

今回は、子育て体験から始まり、参加者との意見交換の中で、子どもの安全に対する意識の高さを感じました。

飯塚　秀伯　委員長

情報委員会



皆さん、今年度の保護者のかわら版はいかがでしたか？他の単Ｐ活動やＰＴＡ役員をやってのご感想等々、参考にさせていただき本当にありがとうございました。

一年間、各部役員をやってのご感想等々、参考にさせていただき本当にありがとうございました。

情報委員会は『つなげよう情報の輪』をテーマに会議を開催してきました。

記事を載せるために協力をしてもらいたいと多くの方々にお願いしたりと、情報委員長さんにも御協力していただきまして、無事、発行することができました。

本年度最終号となりました「かわら版第5号」は皆さんに目を通していただけたでしょうか？

今回のテーマを考えてみました。

ＰＴＡ活動を通して一年間を振り返るというなんとなくいろいろな版を読んでいただき、来年度に繋がる話題にしていただければと思います。

編集後記

母親委員会

一月二十一日（木）高崎市総合福祉センター（たまごホール）にて第4回母親委員会大会が開催されました。

日本家庭教育再生機構理事長の田百合子先生を講師に迎え、「今、子どもが危ない！」～子ども問題の現状をテーマに一時間半、熱く語っていただきました。

まさに突き刺さる衝撃的な内容も“涙”したり“ハッ”としたり：：各々の参加された方々の心に響く講演会だったと思います。

母親委員会ではこの一年間講演会を聴き研修をしてきました。

“絆”“たまごホール”“つながり”をテーマに一年間講演会を聴き研修をしてきました。

“母親委員会”を再確認「親子の参加型で活動しよう」を目標に少しでも参加される親が増えるようにと取り組んできました。

子育ては親業の向上におもお互いに成長できる場でもあります。

副委員長　諸岡　香苗

事務局より

平成二十一年度臨時総会開催のお知らせ

期日　平成二十二年三月十九日（金）
時間　十九時より
会場　**群馬福祉会館**　会議室

※会場が変更になりました。
よろしくお願いします。

家庭の事情や仕事の事情などがありますがそれぞれの役員さんが引き受けてくださり、役員になってくださったおかげで楽しんでいただきたいと思います。

最初は嫌々引き受けた私もいつかわかりませんが、小中高の全ての部役員をやっての年間の十年があっという間に過ぎます。

その年その年でエピソードがあります。

引き受けたものの子どもの学校や住んでいる地域がわからない人達ともすぐに溶け込めるかどうか？奥さんに任せきりにするかご自分の仕事で忙しいお父さんが多いなか、ご自分の子どもの達のお陰です。

この一年間、ＰＴＡを引き受けてよかったと無理をしてＰＴＡを引き受けてみては如何でしょうか？

恥ずかしがりながらも一番喜ぶのが子どもたちです。

この一年ありがとうございました。

来年度もよろしくお願いします。

委員長　富山　俊吾

高崎市Ｐ連事務局
高崎市教育委員会社会教育課内
（高崎市高松町三十五番地一）
ＴＥＬ　〇二七－三二一－一二九五（直通）